

第105回交流フロア運営会議（議事概要）

1 日時・場所

日時：2020年11月4日（水）18:30～20:00

場所：伊丹市立図書館ことば蔵 1階交流フロア

2 参加者数 16名

3 会議内容

<新規提案>

（1）鉄から物をつくる仕事

【概要】

- ・ものづくりにもっと興味を持ってほしいという思いから企画。
- ・内容は機械加工の種類の解説や、プラスチック溶接の実践・体験などを考えている。
- ・鉄工所で行っている仕事についても、動画や漫画などを使って説明したい。

【意見】

- ・プラスチック溶接はことば蔵で開催できるのか
- 鉄と違い、ドライヤーのような熱風で可能。簡単で安全だが軍手は必要。
- ・対象を子どもか大人に絞った方がよいのではないか。
 - ・図書館の本から題材をとってきてはどうか。
 - ・プラスチック溶接で何か成果物を作ることはできないか。
- 基本的には職人の仕事なので、未経験の参加者がなにかを綺麗に作ることは難しい。

（2）Q-1 グランプリ（園田学園女子大学 つながりプロジェクト）

【概要】

10月の運営会議に発案した際の意見を踏まえて、イベント概要を修正。

- ・園田学園女子大学の4学科（総合健康、人間看護、食物栄養、児童教育）に合わせた、健康や生活に関するクイズ大会を開催。
- ・イベントの対象は小学校低学年。途中で絵本の読み聞かせなどを取り入れ、ヒントを提示する。
- ・ビンゴカードを埋めていく形にして、全問正解を目指してもらう。

【意見】

- ・企画者より質問「景品にお菓子詰め合わせは可能か」→不可。
- ・クイズの合間に挟む内容については、子どもに分かりやすく、本と関連づけてほしい。
- ・4学科の学生が各2問クイズを作成しているとの事なので、仕上がりに統一感を持たせてほしい。
- ・子どもの集中力を持たせるのは大変。イラストなどを取り入れて工夫してほしい。

(3) 減災ママ講座、キッズ・サバイバー講座

【概要】

- ・10月に開催したそれぞれの企画について、続編を開催したい。
- ・減災ママ講座については、各家庭のお悩みに防災士が回答するような形式を考えている。
- ・キッズ・サバイバー講座については、形が定着してきた。子どもたちに近くで見てほしい時には、フェイスガードを着用してもえるよう工夫したい。

【意見】

- ・「防災士」の仕事について解説してはどうか。
- ・みんなの悩みをボードに書き出せば、共有しやすいのではないか。

(4) クレヨン de スクラッチアート

【概要】

- ・「くれよんのくろくん」の絵本をモチーフにした、スクラッチアートイベントを開催したい。
- ・ことば蔵で読み語りを初めて開催してから、1年が経過。普段は中学生以上を対象としているが、今回は親子で楽しめるものを企画した。
- ・クレヨンで下地の紙に色を塗り、それを黒のクレヨンで塗りつぶしたあと、竹串のようなもので削って親子で作品をつくる。

【意見】

- ・作った作品を持って帰ることはできるのか？→持ち帰り可能。
- ・作品の感想を言い合うなど、せっかくなのでみんなで共有する時間をつくってほしい。
- ・クリスマス関係の本も是非よんでほしい。

(5) パステルで楽しく絵を描こう！

【概要】

- ・ストレスを感じやすい昨今、自由に絵を描いて子どものように楽しめる企画を開催したい。
- ・対象は大人（子どもと一緒に参加も可）とし、人数は5～10人程度が理想。
- ・アイデア発想のお手伝いや、外に出たくなる、ことば蔵に来たくなるきっかけになれば。

【意見】

- ・「〇〇の日」に合わせて開催してはどうか → できれば12月に開催したい。
- ・絵の苦手な人でも参加できる、または参加したくなる工夫をしてほしい。
- ・しおりや絵はがきを作るなど、ことば蔵交流フロアらしさを取り入れてはどうか。
- ・イベントの始めにレクチャーを入れてほしい。
→レクチャーは可能。その後好きな人は自由に、苦手な人はアドバイスしながら進めたい。

(6) 第2回「エコ川柳」の実施

【概要】

- ・今年2月の「もったいない月間」に合わせて開催した「エコ川柳」を今年も開催したい。
- ・募集内容は、エコに関する川柳と、その「思い」の2点。応募作品は全作品を展示したい。

【意見】

- ・作品は「誰が」、「どこに」展示するのかを、整理する必要があるのではないかな。
- ・実施にあたっては、豊中市伊丹市クリーンランド、柿衛文庫へ協力依頼が不可欠。

<イベント実施報告>

(1) なにから始まるプラモデル製作会

結構長時間のイベントになったが、子どもたちも集中して最後まで取り組んでくれた。

企画展示についてはあまり作品が集まらなかったなので、広報にもっと力をいれたい。

「ここで初めてプラモデルを作った」と言ってくれた子がいたのが印象的だった。

(2) キッズ・サバイバー講座

参加者はみんな真剣に取り組んでいたのが印象的だった。

どうしても近づけないため、後ろの方の参加者からも見えやすくする工夫が必要だと感じた。

(3) 漫画を語ろう

今回のテーマは「スポーツ漫画」。定例的に参加してくれる方の都合が合わず、参加者は少なかったが、自転車競技の漫画などが集まった。

次回は11月25日(水)18:30～ テーマは「料理漫画」で開催するほか、2021年のテーマについても話し合う予定。みんなが参加しやすいテーマ決めをしたい。

(4) ことば蔵で読み語り

テーマ「緒」に沿った4冊の絵本の読み語りを開催。

参加者は6名であり、今回もトークを挟みながら、絵本を楽しんで頂くことができた。

次回は11月27日(金)18:30から。テーマは「絆」。

(5) 知的書評合戦ビブリオバトル

7名のバトルが集まり、テーマ「恋」に沿った本で熱い戦いが繰り広げられた。

参加者からも、「バトルの数が多くてとても楽しかった。紹介された本を読みたくて図書フロアに行ったら、同じ考えの参加者がいて嬉しくなった」という声があった。

次回は令和3年1月24日(日)14:00から。テーマは「生活スタイル・Life Style」。

4 次回の運営会議 2020年12月2日(水)18:30～図書館ことば蔵1階 交流フロア